

## 吉田隆彦教授業績一覧

(1982年4月助教授教養部, 94年4月教授教養部, 95年教授人文学部, 2008年3月停年退職)

### 1. 著書 (15編, 単著2編 共著13編)

- ① 「第3章 地域を結合し組織する北陸の地場産業」(『北陸の都市と農村』古今書院1980年6月) [共著]
- ② 「地下水利用にみる松本市の空間構造」(『信州の風土』信濃教育会出版部 1986年5月) [共著]
- ③ 「第2章第3節 和菓子工業の金沢」(『地方工業地域の展開』大明堂 1986年9月) [共著]
- ④ 「I. 変貌のあらまし, 2. 変る産業構造」(『変貌する信州 II』信濃教育会出版部 1993年9月) [共著]
- ⑤ 「第II編第二章 里の川と流域の開発, 松本の形成発展」(『信濃の青竜 犀川』銀河書房, 1994年11月) [共著]
- ⑥ 「第一章 流域のあらまし, 松本の利水と町のおこり—都市と河川」(『奈良井川』松本建設事務所・銀河書房1995年2月) [共著]
- ⑦ 「序章第一節地域の概観, 第一章三節檜川村の財政, 第五節檜川村と広域行政, 第六節奈良井ダムと村政, 第二章産業と経済, 第一節村の就業構造と労働力, 第二節漆器業, 第三節村の農業, 第四節村の林業, 第五節村の商業, 第六節村の観光業」(『伝統と谷を生かして 木曾・檜川村誌五 現代編』信毎書籍印刷1996年12月) [共著]
- ⑧ 「II. 現代の産業・地域 産業における土地利用の意義について」(『コンビナートと現代産業・地域』お茶の水書房1997年5月165-184頁) [共著]
- ⑨ 「第一編 土地改良の歴史 第四章第2節土地改良事業の大規模化と稲作」(長野県土地改良史 第一巻 歴史編 信毎書籍印刷, 1999年3月386-422頁) [共著]
- ⑩ 監修『地図にみる長野県の風土 改定版』(信濃教育会出版部1999年5月) [共著]
- ⑪ 「IV. 地域開発と水利権」(『治水とダム』川辺書林2001年7月) [共著]
- ⑫ 「地理学からみた信州の観光事業の発展と土地利用の変遷にともなう環境問題について (英文)」(『山・雪・地形』信濃教育会出版部2002年6月) [共著]
- ⑬ 「松本・筑摩山地12 松本の湧水と町作り」(『長野県の自然とくらし』信濃毎日新聞社) 2002年10月 [共著]
- ⑭ 『SOME GEOGRAPHICAL DESCRIPTION ON SHINSHU 1st EDITION (英語でつづる信州の地理・初版)』(信濃教育会出版部 四章構成113頁) 2005年10月初版 [単著]
- ⑮ 『SOME GEOGRAPHICAL DESCRIPTION ON SHINSHU 4th EDITION (英語

でつづる信州の地理・増補改訂第4版』（信濃教育会出版部，六章構成166頁）2007年10月〔単著〕

## 2. 主要論文（26編）

- 1) 「我が国における機械部品工業の立地について―軸受工業の場合」（『経済地理学年報17-2』 pp.17-41 1971年12月）〔単著〕
- 2) 「軸受の流通と卸売機能の地域的配置について」（『経済地理学年報20-2』 pp.61-70 1974年6月）〔単著〕
- 3) 「環境破壊に関する地理学研究的課題と展望についての試論」（『経済地理学年報24-2』 pp.11-22 1978年5月）〔単著〕
- 4) 「奥越の機業の町 勝山・大野」（『地理28-1』 pp.108-118 1983年1月）〔単著〕
- 5) 「金沢の機械工業の空間的構成とその変遷について」（『地理学評論57-12』 pp.761-780 1984年12月）〔単著〕
- 6) 「木曾の国有林と住民」（『年報長野県地理9』 pp.3-17 1991年1月）〔単著〕
- 7) 「松本市の工業の，近年の状況と課題」（『松本市史研究 3』 pp.73-82 1993年3月）〔単著〕
- 8) 「山間の小自治体にみる公共事業の戦後史―木曾郡檜川村の，飲料水供給事業の変遷その(一)」（『信濃45-10』 pp.15-28 1993年10月）〔単著〕
- 9) 「山間の小自治体にみる公共事業の戦後史―木曾郡檜川村の，飲料水供給事業の変遷その(二)」（『信濃45-12』 pp.53-66 1993年12月）〔単著〕
- 10) 「河川・土地利用と松本市の変遷」（『松本市史研究5』 pp.90-106 1996年3月）〔単著〕
- 11) 「木曾郡檜川村の奈良井ダムに関する考察(一)」（『信濃48-8』 pp.20-38 1996年8月）〔単著〕
- 12) 「木曾郡檜川村の奈良井ダムに関する考察(二)」（『信濃48-10』 pp.35-45 1996年10月）〔単著〕
- 13) 「白馬村…五輪会場と環境問題」（『地理43-2』 pp.56-61 1998年2月）〔単著〕
- 14) 「松本市南部，寿地区の大規模住宅団地開発と農業の変化」（『信濃50-5』 pp.14-30 1998年5月）〔単著〕
- 15) “An Attempt of finding Way to deal with and to recover declining primary Industry with depopulation Problems making use of the traditional cultural Heritages, in case of the small mountain Village Nakajou-mura, Nagano-ken”, (『人文科学論集 No. 33<人間情報学科編>信大文学部』 pp.107-126 1999年3月)〔単著〕
- 16) 「西藏紀行，土地的背景の考察」（『年報長野県地理 No.18』 pp.1-13 1999年8月）〔単著〕
- 17) 「生活用水確保をめぐる生活環境の変遷」（『地方史研究50-4』 pp.51-58 2000年5月）〔単著〕
- 18) “Water Resource Development, Water Right Disputes and legal and political Battles between Nagano and Niigata administrative District among Nojiri Lake water”,

- (『信州大学環境科学年報 Vol.23』 pp.119-133 2001年3月)〔单著〕
- 19) “A regional Geography of the Chikuhoku Region, its natural Environment and People’s Life”, (『人文科学論集 No.36<人間情報学科編>信大人文学部』 pp.55-73 2002年3月)〔单著〕
  - 20) 「地価分布からみた二十一世紀初頭の松本市の姿」(『松本市史研究(松本市文書館紀要)』第14号 pp.52-62 2004年3月)松本市〔单著〕
  - 21) “Some Data Examination on the cool Summer Weather Year of the 2003 and making clear its regional diversities by tracing the daily Temperature Transition and by measuring Deviation from the normal Summer on the home 9 weather stations”, (『人文科学論集 No.38<人間情報学科編>信大人文学部』 pp.173-190 2004年3月)〔单著〕
  - 22) 「03年の冷夏と教材研究」(『年報長野県地理』No.23 22-31頁 2004年8月)〔单著〕
  - 23) 「高冷地をめぐる諸問題, 土地利用の戦後史」(『信濃』58-4, pp.1-22頁, 2006年4月)〔单著〕
  - 24) “Land Use Conversion and Landscape Transition with the Development of Tourism and some environmental Problems in Shinshu Distict, an inland Area of central Japan”, (『人文科学論集 No.40<人間情報学科編>信大人文学部』 pp.73-97 2006年3月)〔单著〕
  - 25) 「山のあなた—信濃の交通を地理的に考える」(『地理・地誌研究特集号(古今書院)』52-2 pp.26-32 2007年2月)〔单著〕
  - 26) “JAPAN ALPS, its physical Profiles and the Beginnings of People’s Mountaineerings under the outward Looks of Worship”, (『人文科学論集 No.41<人間情報学科編>信大人文学部』 pp.171-183 2007年3月)〔单著〕

### 3. その他の論文 20編

1. 「金沢市と機械工業について」(『日本海学会誌6』 pp.53-81 1983年1月)〔单著〕
2. 「福井県大野市における地下水問題」(『教養部紀要 No.17, 信大教養部』 pp.1-29 1983年2月)〔单著〕
3. 「長野県中央部の三地域における工業の空間構造に関する分析」(『教養部紀要 No.19, 信大教養部』 pp.61-89 1985年2月)〔单著〕
4. 「安曇野の飲み水を考える(1)」(『信州大学昭和58年度特定研究報告書』 pp.6-23 1985年3月)〔单著〕
5. 「安曇野の飲み水を考える(2)」(『信州大学昭和59年度特定研究報告書』 pp.24-31 1986年3月)〔单著〕
6. 「米国ユタ州ソルトレイク市における住宅地をめぐる土地利用規制と都市計画のあり方について」(『信州大学環境科学論集 No.10』 pp.49-54 1988年2月)〔单著〕
7. 「アメリカ合衆国内陸乾燥地ソルトレイク地方の都市用水の供給事情について」(『教養部紀要 No.22 信大教養部』 pp.75-94 1988年3月)〔单著〕
8. 「アメリカ合衆国ソルトレイク地方における住宅地域の拡大の都市用水供給事業におよ

- ぼす影響についての一考察」(『教養部紀要 No.23 信大教養部』 pp.85-103 1989年3月)〔単著〕
9. 「市街地を対象とした, 等地価線図の作成による, 長野市防災基本図の活用方法の一事例」(『信州大学環境科学年報 No.11』 pp.53-60 1989年3月)〔単著〕
  10. 「等地価線図の作成による松本市の市街地の空間構造の解明と住宅地地域における環境問題への対応の試み」(『信州大学環境科学年報 No.12』 pp.93-101 1990年3月)〔単著〕
  11. 「資源論ノート, 資源開発と南北問題および資源の節約と環境破壊の防止の相互の関連性について」(『教養部紀要 No.26 信大教養部』 pp.125-138 1992年2月)〔単著〕
  12. 「官行造林事業よりみた安曇野周辺地域の森林資源の管理について」(『信州大学特定研究・安曇野の自然と文化の相関性に関する研究報告 No.2』 pp.51-60 1992年3月)〔単著〕
  13. 「木曾郡榑川村の戦後の林業の変遷と住民—民有林部門を中心に」(『教養部紀要 No.28 信大教養部』 pp.241-258 1994年3月)〔単著〕
  14. 「木曾郡榑川村の漆器業に関する産業誌的覚え書き」(『教養部紀要 No.29 信大教養部』 pp.77-118 1995年2月)〔単著〕
  15. 「1990年農林業センサス農業集落カード利用による松本市農業の景観描写と地域区分の試み」(『人文科学論集 No.32<人間情報学科編>信大人文学部』 pp.47-75 1998年3月)〔単著〕
  16. 「南部西藏高原の自然と住民の生活... 1998年8月の旅」(『人文科学論集 No.34<人間情報学科編>信大人文学部』 99-114頁 2000年3月)〔単著〕
  17. “Land Use System Transformation with the development of Tourism and some environmental Problems in Shinshu District, an inland area of central Japan”, (『内陸文化研究 No.1』 信大人文学部 pp.81-90 2001年3月)〔単著〕
  18. 新刊紹介「信州高山村誌 第一巻 自然偏」(『信濃』 56-12, 63-72頁) 2004年12月〔単著〕
  19. “On the urban Landscape Transformation and residential Sector formation through Land Use Competition and land price Distribution in the Matsumoto City urban area, Nagano Prefecture, central inland Japan”, (『人文科学論集 No.39<人間情報学科編>』 信大人文学部 pp.161-174 2005年3月)〔単著〕
  20. 書籍自己紹介「英語でつづる信州の地理」(『地域ブランド研究 No.2』 pp.183-187 2006年12月)〔単著〕

#### 4. 主要な口頭発表・巡検案内(口頭発表に相当)

1. 巡検案内「日本地理学会1978年秋季新潟大会中越班コース」, 1978年10月
2. 研究発表「金沢市の繊維関連工業について, 日本地理学会・人文地理学会1979年合同京都大会」1979年10月
3. 巡検案内「国際地理学会 I.G.C.第24回日本大会巡検セッション北陸飛驒班案内」1980年9月

4. 研究発表「アメリカ合衆国内陸乾燥地ソルトレイク地方の都市用水供給について、経済地理学会中部支部1987年6月例会」1987年6月
5. 研究発表「米国ユタ州ソルトレイク地方の都市発展と水問題、『水の地理セッション討議』、日本地理学会秋季上越大会」1988年10月
6. 巡検案内「1993年経済地理学会長野・松本地域集会、松本盆地の土地利用変化」1993年9月
7. 研究発表「1990年センサス農業集落カード利用による松本市農業の地域区分、経済地理学会中部支部1997年6月例会」1997年6月
8. 研究発表「山岳文化の未来・長野県上水内郡中条村の自然と人々、日仏共同研究」1998年1月
9. 研究発表「98年長野冬季五輪と中山間地域、英語、第7回日仏地理学シンポジウム」1998年2月
10. 研究発表「中国西藏高原南部の自然と人々、長野県地理学会2月例会」1999年2月
11. 研究発表（講演）「ダム問題と水利権、第47回全国地理教育研究大会長野大会」2002年8月
12. 巡検案内「オリンピックと脱ダム宣言の現場、浅川流域をたどる、第47回全国地理教育研究大会浅川巡検班」2002年8月
13. 巡検案内「変貌する木曾郡檜川、木曾郡から塩尻市へ、長野県地理学会05年大会」2005年8月

## 5. 学会活動

- 1969年4月 日本地理学会会員  
1970年4月 人文地理学会会員  
1970年10月 経済地理学会会員・78年5月—83年5月経済地理学会幹事  
1972年4月 福井県地理学会会員  
1975年10月 日本海学会会員  
1982年8月 長野県地理学会会員・83年8月—98年8月理事および幹事、98年5月—05年8月副会長、2005年8月より会長  
1983年4月 長野県高校地理教育研究会会員・93年5月より参与

## 6. 学内役職

- 1994年4月—95年3月 教養部学生委員長  
1997年4月—99年3月 キャンパス問題調査検討委員会人文学部委員  
1999年4月—2000年3月 人文学部広報委員長  
2000年5月—2001年4月 人文学部入試委員長・学内入試委員会委員  
2003年4月—2004年3月 人文学部就職委員会委員長・学内就職委員会委員  
2004年4月—2006年3月 人文学部防災委員  
2007年4月—6月 学長選考意向投票実施人文学部委員